

# ふくしの森ステーションみすぎだいでより

令和6年5月号No.29

“ふくしの森ステーション”は地域の何でも相談窓口です。

- ・社会福祉協議会職員のコミュニティソーシャルワーカーが活動する地域の拠点です。
- ・地域福祉活動を支援します。・ボランティア活動に関する相談にもお応えします。
- ・日頃から悩んでいること、不安に感じていることがありましたらご連絡ください。



## あさひやまライフネットのご紹介♪

2000年に始まった介護保険制度は、介護状態になると施設入所か病院で過ごすことで世間との交流が途切れてしまうことが問題となり、2015年より介護保険制度の大改正が行われ、「介護予防・日常生活支援総合事業の推進」として介護状態が進むことを遅らせる為の予防策として、日常生活を地域の人たちが関わることで軽度の介護者を支援したり、介護状態にならないようにする仕組みの確立が自治体の責務として国から移管されました。飯能市では、これを「生活支援体制整備事業」として位置づけ健康寿命を延ばすために運動や地域の人との交流を行うために「地域福祉推進組織」として2018年に作られた団体が『あさひやまライフネット』です。

### ♡役員の方々が伝えたいことと願い♡

- ♥美杉台地区でも高齢化が進むなか、家に閉じこもる高齢者に一人でも多く外出していただき、近所付き合いをしていただけたらという願いから始めました。健康第一に、皆さんも気軽に参加して欲しいです。
- ♥美杉台地区を作り上げてきた高齢者たちと若い世代や子どもたちが、一緒になって交流を行い「心が通じ合う街づくり」をしたいです。
- ♥団塊の世代が75歳になる「2025問題」は、この地区の課題であり公的機関だけでは対応しきれないため住人同士の助け合いが必要です。
- ♥あさひやまライフネットに参加していなかったら人との繋がりが希薄になり、寂しい人生になっていたと思います。
- ♥参加していなかったら家に閉じこもって心身がもっと衰えていたかもしれないですし、お知り合いが増えてお喋りをしたり、声をかけていただけることが嬉しいです。
- ♥会員の皆様や役員の方に助けられているのは、私のほうだと思いますので感謝・感謝です。
- ♥あさひやまライフネットの活動が、ずっと続けられますように、次の世代の後継者を募集しています。いつでも見学は大歓迎です。



役員の皆様



サロンで談笑

### 【あさひやまライフネットの活動内容】

#### ♥ライフサポート事業

要支援1・2とチェックリスト該当者の支援  
(掃除・洗濯・ゴミ出し)

#### ♥健康ステーション事業

脳トレ：マットス・ブレインHQ・ペグアモーレ  
コミュトレ：コーヒーを飲みながら歓談してます

場所：ふれあい館・ひだまり館・前ヶ貫会館

詳細：ふくしの森ステーションみすぎだいで  
お問い合わせください。

### 【第4次ふくしの森フランクスタート】

美杉台地区の「圏域別ふくしの森活動計画」のキャッチフレーズは『**広げよう 世代を こえて楽しくつながる 美杉の「わ」**』です。

社会福祉法人飯能市社会福祉協議会 ふくしの森ステーションみすぎだいで (美杉台地区行政センター内)

原則 火～金曜日(祝祭日を除く) 9:15～16:15 在室

TEL 070-7792-2426 FAX 042-973-8941

Eメール [station-misugidai@hannosyakyo.or.jp](mailto:station-misugidai@hannosyakyo.or.jp)



※担当者が不在の場合、電話は飯能市社会福祉協議会事務局(総合福祉センター内)へ転送されます。

# 「第4次はんのうふくしの森プラン」

## がスタートしました！〈令和6年度～令和11年度〉

### 【第4次プランの概要】

#### 〈基本目標〉

【交】交流が生まれる機会と  
外出しやすい環境をつくろう

【支】支え合いの仕組みをつくろう

【安】安心して暮らせる  
仕組をみつくろう

#### 〈社協の重点取組〉

- ・相談支援体制の充実
- ・多様な地域づくりの推進

### 第3次プランの成果（一例）

#### ふくしの森リーダーが誕生！

新たに地域活動を立ち上げ・既存活動の後継者になるなど、地域活動の中心となっていく「ふくしの森リーダー」。活動していく上で必要となる“知識、体験、つながり”を得て、25名のリーダーが誕生しました。

#### 地域の居場所が増えました！

第3次プランでは、ふれあいいきいきサロンや、こども食堂など、地域の居場所が新たに10か所立ち上がりました。また、セブン-イレブン日高下川崎店と社協の共催で移動販売をスタート。買い物支援だけでなく、地域交流の場にもなっています。

### 第4次プランのポイント ～どこが変わったの？～

#### 新たに「圏域別プラン」ができました

飯能市内を13地区に分け、それぞれの地区で話し合いを行いました。各地区の強みや生活課題を踏まえ、地区ごとの活動計画を決めました。

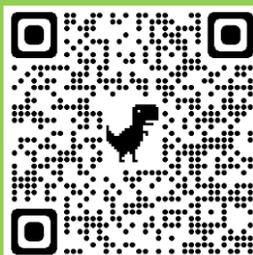
#### 相談支援体制の充実

「ふくしのなんでも相談員」として個別の相談に応じるとともに、地域の課題解決に向け、地域活動の活性化を図るコミュニティソーシャルワーカーの全13地区への専任配置を目指します。コミュニティソーシャルワーカーの活動拠点であり、市民にとっての身近な相談窓口である【ふくしの森ステーション】も13地区への設置を目指します。

#### 多様な地域づくりの推進

ふくしの森リーダーの育成に取り組むとともに、住民同士が出会い、参加することのできる場や支え合う関係性を広げ、交流や活躍の場を生み出していきます。

表紙はこちら



ふくしの森プラン  
QRコード

